

発行 財団法人 杉並区障害者雇用支援事業団
〒168-0072 杉並区高井戸東4-10-26
TEL 03-5346-3250 FAX 03-5346-3253
<http://members.jcom.home.ne.jp/sugi-jigyodan/>

新たに3人を清掃事業で採用。 —すぎなみワークチャレンジ清掃事業始まる—

杉並区では障害者の就労を促進するための施策の一つとして、平成21年度から障害者のチャレンジ雇用を実施しています（事務補助・軽作業）。

今年1月からは、杉並区で新たに3名（男性2名・女性1名でいずれも作業所通所者）の知的障害者を雇用し、区本庁舎での清掃業務を始めました。シュレッダー室や廊下の清掃、ゴミの収集・選別から始め、今後はトイレ清掃なども行う予定です。今回のワークチャレンジの期間は1年3ヶ月で、清掃業務の経験を踏まえて、一般企業への就職にチャレンジすることを目的としています。2名の定着化支援員を配置し、職場での環境調整を行いながら、清掃の技術や働く上でのマナーやルールなどを伝えていくとともに、3名の方たちの通所する作業所と連携して進めています。

勤務時間は8:30～12:30。当初は全員で用具の持ち方・置き方・使い方を練習し、本人の特性、習熟度に応じて個別の清掃業務を割り振っていきます。勤務を終えると区のランチルームでお弁当を食べてから、それぞれの作業所に戻っていきます。主な感想としては、「仕事が楽しい。新しい作業ができた。」という声があがっています。

また、今回の清掃事業を通して「障害者雇用のあり方に関する調査」をワークサポート杉並が行っています。具体的には、障害者の就労における課題を抽出、整理、検討を行い、今後区立施設の清掃業務での障害者の雇用促進を図ることを目的にしています。

全員、1日も休むこともなく月曜～金曜の毎日、元気に働いています。読者の皆さんも、ぜひ、これから応援して下さい。よろしくお願いします。



◆事業担当者 障害者生活支援課 鈴木 久 係長

「みなさんのお仕事に期待しています。清掃業務において障害者の雇用が進むように、区も各方面に働きかけていきます。」



◆清掃事業定着化支援員から

「最初は大変な仕事だと思いましたが、3名の方がとても素直でやる気があるので、こちらもやり甲斐があります。1年3ヶ月後が楽しみです。」

※写真についてはご本人の了解を得て掲載しております。

就労移行支援事業所などの職員が面接官に・・・。 模擬面接会を実施。

就労移行支援事業所などの施設の就労支援担当者やハローワーク、相談支援事業所、福祉事務所など関係機関の担当者が、月1回集まって情報交換や事例研究などを行っている杉並区障害者雇用支援ネットワーク会議担当者会。今年度はメンバーが“自分たちで企画を立てて実施してみよう”をテーマにあげています。前回の企業見学会に引き続いて企画実施した「模擬面接会」についてお知らせします。

2月1日、就労移行支援事業所などの施設職員が、企業の面接官役となって実施。利用者の面接練習という目的もありましたが、それよりもむしろ職員が実際に面接をする側になってみて、面接時に利用者や職員が企業にどのように伝えればよいのかを体感して、今後の支援に活かそうというものです。職員は事前に何度も集まって、面接ではどのような質問がされるのか、利用者にはどんな点をフィードバックしたらよいのかなど話し合って決めました。



終了後に「自己PRと言われて何も言えないのでは、きっと採用されないよね。」
「視線を合わせないのは自信がないように見える。」とか、「作業所ではどうですかと聞かれて、利用者のことをプラスで伝えられなかった。」など日頃の支援の視点も見つかったようです。

面接までの待ち時間には、「障害のある人が働いている様子を撮影したビデオを見たり、就職するときに必要なあいさつの練習をして、みんなで良いところをほめあったりしました。日頃、自分の作業所の利用者としてしか話さないみんなにとって、自分と同じように就職を目指している他の作業所の利用者との交流はとても良い刺激になったようで、「作業所より大きな声が出ているね。」と言われた人もいました。利用者、職員ともに学べた2時間でした。



成功事例あり、失敗事例あり・・・。 セミナー『事例を知って不安を解消！』

障害のある方のご家族を対象のセミナー「事例を知って不安を解消！」を実施します。

今回はワークサポート杉並がお手伝いした様々な事例をご紹介します、ご家族のみなさまの就職への不安を少しでも取り除いていただきたいと思います。みなさま、ぜひお越し下さい。

- ◆日 時:平成23年2月22日(火) 10:00～12:00
- ◆場 所:杉並区役所分庁舎 3階会議室 (杉並区成田東4-36-13)
- ◆内 容:3つの事例から
 - ①家族との連携不足により、就労継続が困難になったケース
 - ②就労移行支援事業所とワークサポート杉並の連携により、安定して就労継続しているケース
 - ③就職後に家庭内のトラブルが原因で離職。その後再度通所して就職を目指しているケース
- ◆対象者:障害のある方のご家族 (定員30名)
- ◆申込・問合せ先:ワークサポート杉並 担当 TEL:03-5346-3250

就職しました
(1月)

・事務補助 2名 ・清掃 2名 ・倉庫整理 1名